

◆こんな時どうする？

よくある相談や変更希望について紹介します。

- ・ 各手続きに必要な書類は各校舎の学生課で配布します。
- ・ 手続き内容により学生部 Web サイトからダウンロードできる書類もあります。

詳細は下記を参照してください。

https://www.meijigakuin.ac.jp/gakusei/scholarship_information/

(大学 Web サイトトップページ⇒学生生活⇒学費・奨学金⇒奨学金)



月額を増額したい (貸与のみ)

大学に「月額変更願」を提出する翌月分からの増額が可能です。人的保証の方が増額する場合は、「月額変更願」への連帯保証人および保証人の署名・捺印（実印）と「印鑑登録証明書」の提出が必要です。

なお、未成年者が申請する場合は親権者の同意（署名・捺印）が必要です。

月額を減額したい (貸与のみ)

当該年度内において、本人の希望する月から変更が可能です。ただし、遡って減額する場合の差額は、これから振り込まれる奨学金と相殺します。申請する時期によって遡れる期間が変わりますので、詳細は学生課に相談してください。

なお、未成年者が申請する場合は親権者の同意（署名・捺印）が必要です。

保証制度を変更したい (貸与のみ)

人的保証から機関保証への変更のみ可能です。ただし、貸与開始から機関保証への変更月までの保証料を一括で支払うことが必要となります。一括保証料はすでに貸与された額に応じた金額となりますので、状況によってはかなり高額となります。機関保証への変更を行う必要が生じた場合は早めに手続きを行うようにしてください。

利率の算定方法（第二種奨学金）を変更したい (貸与のみ)

申込時に選択した「利率の算定方法」（固定方式・見直し方式）を変更することができます。変更は貸与中の一定期間のみとなりますので、希望する方は早めに学生課に相談してください。なお、入学時特別増額貸与奨学金については申込状況により変更の可否が異なります。

連帯保証人・保証人を変更したい (貸与のみ)

新たに連帯保証人または保証人になっていただく方の自署と押印、印鑑登録証明書（連帯保証人は併せて収入に関する証明書）が必要です。

住所が変わった

貸与の場合

住民票上の住所に変更があった場合は、「住所変更届（本人・連帯保証人・保証人）」の提出が必要です。

(2019年度以降に入学し、奨学金申込時にマイナンバーを提出済みの方は本人住所のみ「住所変更届」は不要です。貸与終了以降にスカラネットパーソナルから自身で変更してください。)

給付の場合

通学形態(自宅・自宅外通学)が変更になる場合は、「通学形態変更届」の提出が必要です。また、これにより受給月額も変更となります。

通学形態(自宅・自宅外通学)に変更がない場合は、在籍報告(スカラネットパーソナルより毎年4、7、10月に実施)にて新しい住所を申告してください。

なお、一人暮らし先など、住民票上以外の住所変更についても学内手続きがあるため、随時学生課まで申し出てください。

留学が決定したので、留学中も奨学金を受給したい **貸与・給付共通**

休学せずに留学する場合、留学先が大学や大学に準ずる高等教育機関であれば、留学中も継続して奨学金を受けることができます。詳細は学生課に確認してください。

なお、いわゆる「語学留学」やワーキングホリデー等での休学を伴う留学の場合は、奨学金を休止する必要がありますので、休学の意思が決まり次第すぐに学生課に相談してください。

※留学が決まってから新規に奨学金を申し込みたい場合※

日本学生支援機構には、留学中のみ奨学金を貸与する制度があります。通常の申し込みと同様、申請時期が定められていますので、希望する場合は早めに学生課に相談してください。

奨学金を辞退したい **貸与の場合**

受給している奨学金が不要な場合、まずは速やかに学生課まで申し出てください。奨学金の振込保留を行います。その後、所定の手続きを行った上で辞退となります。なお、貸与奨学金については、在学猶予手続きを行うと、在学中は返還が猶予され、卒業の翌月から数えて7ヶ月目から返還が始まります。

休学したい **貸与・給付共通**

休学中は、奨学金を受給することができません。休学中は「休止」となります。休学前に所定の手続きが必要となりますので、学生課まで申し出てください。休止手続きが休学開始日以降となった場合、休学中の奨学金については振込超過となり、貸与型・給付型とも超過分の返戻が必要となります。

なお、復学した後は、休学前と同様に奨学金を借りることが可能です。「復活」の手続きが必要となりますので、復学の意思が決まり次第学生課にご連絡ください。ただし、休止時に振込超過が発生した場合、超過分の返戻を完了していることが復活の条件となります。